

NAC-JAPAN NPO



COP ルール2017-2020

2017-2020年度ルールでは、

- ・AGE Group 2、シニアは、演技時間が1分20±5秒に短縮
- ・シニア・ミックスペア、トリオ、グループは9のエレメント+1リフト(1つ演技すれば実施したとみなされる。)エレメントの A/B/C/D4グループのうち、3つのグループのエレメントは使わなくてはならない
- ・異なったグループの2つ又は3つまでのコンビネーションが可(止まことなく、続けて実施することが必要)、最低催行実施が認められた場合、加点それぞれ0.1、0.2点を獲得できる、最低催実施を満たしていないと判断された場合の加点はない
- ・アクロバティックエレメントはエレメントと一緒に実施し、エレメントの最低催行実施が認められた場合、加点がもらえる。もし、アクロバティックエレメントが落下とみなされた場合、コンビネーションの加点はない。2つのアクロバティックエレメントの実施は不可
- ・難度エレメント及びアクロバティックエレメントのコンビネーション
例： 1. 2つのエレメントのコンビネーション
ヘリコプター+A フレーム to ウェンソン
2. アクロバティックエレメント+エレメント
ラウンドオフ+パイクジャンプ to プッシュアップ
3. 異なるファミリーの3エレメントを連続で実施
1 回転タックジャンプ+ストラドルジャンプ to プッシュアップ+A フレーム
4. エレメント+アクロバティックエレメント+エレメント
ストラドルジャンプ+フリックフラック+コサックジャンプ to プッシュアップ
- ・ルーティンの初めに何かのテーマ、主張を誇張する表現、舞台上で演技する様な表現、エアロビックジムナスティックスの方向性に反する態度をした場合には、チェアージャッジから0.2減点となる

・予選・決勝共に、同点の場合、エクセキューション、芸術点、難度点、の順に高い方が上位となります。それでも同点の場合には、同じ順位となる

ユースのコンパルソリーの変更

ショーケース: パンケーキがなくなり、バーティカルスプリットが新たなエレメント

Age Group 1: ヘリコプター to フッシュアップ、ストラドルサポート 1/2がマックス1回転までに、バーティカルスプリットが1回転バーティカルスプリットに変更

Age Group 2: ヘリコプター to スプリットが to ウェンソンでも可、ストラドルサポートがマックス2回転まで可、1回転 to バーティカルスプリットから、イルージョン to バーティカルスプリット又は、フリーイルージョン to バーティカルスプリットに変わります。

ユースのプログラム及び減点表 は、別途それぞれの案内をクリックし、参照下さい。

2017年 ANAC エアロダンスルール...4月までに変更点があれば発表

ANANCエアロダンスルールは、FIGエアロダンスルールと異なり、1. インディビデュアル・シングル、2. ミックスペア、3. トリオ のカテゴリーがあります。

以上が、主な変更点と確認事項となります。エクセキューションの MCDV・減点(スモール・ミディアム・メジャーエラー)、アート AMP の実施回数・その評価、ゼネラルコンテンツの評価の確認は、JAFが発行する新しいルールブック(日本でのルールブック発行発売権を有する)を参照願います。

ANAC主催IAC世界大会は、FIG・COPルールに順じます。FIGルールと異なった点がある場合、ご不明な点がございましたら、NAC-JAPANあて連絡願います。